

## 文法説明

友人に宛てた手紙では、ビジネスレターほどに制限はありません。旅行中に感じたことを、自分の言葉で表現すればいいでしょう。

### 主語に後置詞 **ko** が付く構文

ウルドゥー語では、頻繁に用いられる形です。喜怒哀楽なども、この構文を用います。ウルドゥー語では、文中に主格の語彙は1つであり、それが文法上の主語となります。

(muj<sup>h</sup>ē xuššī hai.) - مجھے خوشی ہے۔

私は、うれしい。

(muj<sup>h</sup>ē yaqīn hai.) - مجھے یقین ہے۔

私は確信している。

(muj<sup>h</sup>ē taklīf hai.) - مجھے تکلیف ہے۔

私は、困っている。

(muj<sup>h</sup>ē zukām hai.) - مجھے زکام ہے۔

私は風邪を引いている。

(muj<sup>h</sup>ē yād ātī hai.) - مجھے یاد آتی ہے۔

私は思い出す。

この文での、文法上の主語は、**yaad** (記憶) という女性名詞単数形であり、それが動詞の語尾を決定しています。

(muj<sup>h</sup>ē ○○ milē gā / gī.) - مجھے ○○ ملے گا/گی۔

私は、○○を得るだろう。

最後の文では、○○の部分にどのような語彙が来るかで、文末の形が変わります。男性名詞単数形(相当語)であれば **gā**、女性名詞(相当語)であれば **gī** となります。なお、男性名詞複数形(相当語)であれば **milēṅ gē** となります。